【湘南国際村めぐりの森植樹祭】
体験レポート　6

5月11日(日)【第28回 湘南国際村めぐりの森 植樹祭】が開催されました。
過去最高の参加者数となる666名が集まり、大規模な植樹活動となりました！

前日まで雨が降り、開催日も雨予報でしたが、当日は天候にも恵まれました。風が心地よく感じられる一方で、5月中旬の強い日差しの中、熱中症に注意しながらの作業になりました。

サンケイアイは運営グループとして参加し、当日の取材記録・撮影を担当しました。
有志メンバーによる植樹チームも加わり、今年で3度目となる春の植樹祭を体験してきました。

この植樹祭は、「人間の手によって」破壊されてしまった、本来その土地に存在していた潜在的な植生を「人間の手によって」復元することで、かつての森を再生しようとする取り組みです。

まず最初に、麓で苗木の水漬け作業をした後は、斜面の麓まで運びます。

各班で水漬け作業を終えた苗を、みんなで一列となりバケツリレーで運ぶのですが…今回の植樹地は傾斜角度40度前後の斜面。これまでの植樹活動の中でも特に難易度が高い場所でした。

移動には細い一方通行の「通り道」しか使えないため、今回は植樹地が【①頂上付近】【②中腹付近】【③麓付近】の3つのエリアに分けられました。
参加者も同じく3つのチームに分かれ、さらに各チーム内を12班に分けて植樹作業を進めます。私たちは【②中腹付近】のチームに所属し、そこで作業を行いました。

当然ですが傾斜をそのまま登っていくわけにはいきません。
シルワのみなさんやボランティアの方々に作っていただいた道ですが、前日までの雨でとても滑りやすくなっていたため、植樹地へはみんなで一列に並び慎重に登っていきます。

植樹作業に必要な【苗木】と【マルチング用の藁】をバケツリレーで運んでいきます。水に漬かった苗木は意外に重く、また雨が続いた影響で地面はぬかるみ、足元が不安定な場所でのバケツリレーだった為、この時点で足がガクガクになってしまいました。毎回、植樹祭が終わると筋肉痛になってしまうので、運動不足だなと身に沁みます…。

苗木と藁を運び終えて、ようやく植樹作業に移ります。
通常、破壊されてしまった森が自然に再生するには、200～300年の時間が必要です。しかし、この植樹祭では「混植・密植方式」という方法を取ることで20年～30年で森に生長させることを目指します。

全体で数種類の苗木を植えていきます。しかし同種の苗木を隣りに植えてはいけません。多様な種を混ぜて、密に苗木を植えます。このように、わざと他種と競争させることにより自然界の競争原理を応用させて、生長した苗木たちで自然淘汰がはじまります。

過去の経験から、傾斜面での植樹作業は難しいことは知っていましたが、今回の植樹地は穴を掘るにもひと苦労でした。

穴が掘れたとしても、上から流れてくる土が掘った穴に入ってしまったり、逆に掘り出した土が下に流れいってしまい、苗木を固定するため土が確保できなかったりと、1本植えるのにいつも以上の時間と労力が必要な場面が多かったです。

まだ5回ほどの植樹の活動経験しかしていませんが、今回はまさに全身を使った植樹作業になりました。

苗木を植えた後は、マルチング用の藁を敷きます。
苗木を植えた状態で放置をしてしまうと、周辺の草があっという間に生長し苗木を覆いつくしてしまいます。蔓性の草が苗木に巻き付いて倒してしまったりと、他の草が生長することで、苗木の生長に影響がでるのを防ぐために藁を敷きます。

藁を敷いた後、藁自体がずれないように端を割り箸で止める作業を終え、ようやく全ての作業が完了しました。

全体で4，000本の苗木を無事に植えることができました！

今回も、はじめて参加した際に植えた苗木の様子を見に行きました！

2025年5月11日

自分の身長以上に大きくなっていました。まだ幹は細いですが、過去の写真と比べると、より生長の過程がはっきりとわかります。これからの生長も楽しみです！

2022年11月6日

2023年11月12日

2024年5月12日

湘南国際村めぐりの森は、これまでの活動が実を結び2024年10月21日付で環境省より「自然共生サイト」に認定され、さらに2025年4月に施行された「地域生物多様性増進法」に基づく地域として位置付けられました。

どちらも自然と共生をする為に、その地域ではどのような活動がされているかというのが非常に重要視されています。この植樹祭は、めぐりの森といかに共生し再生するかという非常に重要な活動です。
地域における自然共生の取り組みが高く評価された結果であり、今回の植樹祭もその活動の一環として重要な役割を果たしています。
私たちが植える苗木は、気候変動や生物多様性の保全といった世界的に貢献するものであり、ひとりひとりの力が大きな成果へとつながっていきます。

※自然共生サイト
民間の取り組み等によって生物多様性の保全が図られている区域

※地域生物多様性増進法
民間、企業等による地域における生物多様性の増進のための活動を促進

※環境省　30by30について
https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/30by30alliance/

※環境省　地域生物多様性増進法について
30by30site-LegalOverviewBiodiversityPromoAct.pdf

シルワホームページより
https://www.silva.or.jp/

今回の植樹活動は、より達成感のある経験となりました。
自然との共生を体感し、私たちの活動が地球環境の改善につながるという実感を改めて得ることもできました。

そんな5月11日の植樹祭の様子は、現在YouTubeにて動画公開中ですので、ぜひご覧ください！

https://youtu.be/4_4d9zKt044

次回の開催は、2025年11月を予定しています。

みなさんも、自然にかこまれながらの植樹活動を体験してみてはいかがでしょうか？

【湘南国際村めぐりの森植樹祭】は年に2回開催されます。
このレポートを見て、ご興味を持たれた方、次回の参加を希望される方は
主催者：**非営利型一般社団法人 Silva（シルワ）**のホームページをご確認ください。
https://www.silva.or.jp/

Silva

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

【お問合わせ】
株式会社サンケイアイ【SDGsプロジェクトチーム】
https://www.sankei-eye.co.jp/contact/
（当社HPよりアクセスをお願い致します）